

## 国内外関係会社の取り組み

### TGフルイドシステムズUSA株式会社

使用エネルギー低減と廃棄物低減に取り組み、環境保全と地域社会へ貢献できる企業を目指します。



自動車の燃料タンクやエンジン周辺の燃料用樹脂チューブなどを製造するTGフルイドシステムズUSA(株)は、メイン工場がミシガン州デトロイト郊外のブライトン市にあり、そこから15マイル離れたハウエル市に第2工場があります。試験設備と数台の組付け設備を保有していた第3工場もありましたが、2017年5月にメイン工場へ統合しました。

CO<sub>2</sub>排出量の低減では、冬季にコンプレッサーから排出される熱を回収し、工場内の暖房に利用したことで、冬季の空調使用エネルギーを低減し、CO<sub>2</sub>排出量を従来と比べ32%低減しました。また、社内照明をLED化するなどの取り組みによって、その照明のCO<sub>2</sub>排出量を従来と比べ87%低減しました。現在は第3工場のメイン工場への統合による、物流動線や配車の見直しによって物流ロスの改善を行っています。また、社内照明のLED化を更に推進していくことで、使用エネルギーを抑えCO<sub>2</sub>排出量の低減を進めています。

廃棄物の低減では、仕入先と協力して梱包用ダンボール箱の代わりに再利用可能な樹脂製の箱を新たに活用し始めました。これにより、梱包用ダンボール箱を減らすことができました。生産工程では、不良品を減らすために不良対策を社員が意見を出し合い対応しています。また、Toyota Motor North Americaの改善部門と協力して、モデル工程をつくり、生産の効率化、設備の頻発停止対策、不良低減

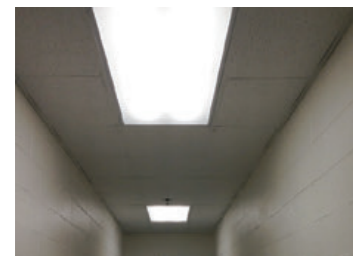
を進めています。こうした活動が評価され、トヨタ自動車(株)様の品質の部で3年連続「優秀品質賞」を受賞しました。

豊田合成グループでは6月を環境月間とし、従業員の環境意識を高める活動をしています。当社では、リサイクル促進のポスター掲示や、従業員が廃棄しようとしていた個人所有の電化製品を持ち寄る、廃家電リサイクルコンテストを実施しました。また、6月23日をグリーンデーとし、工場周辺の清掃活動も行いました。

地域貢献では、リビングストーン郡にある地域住民の生活向上推進団体「ユナイテッドウェイ」のサポートを通して、ボランティアや寄附などを行ったことで、「リビングストーン郡ユナイテッドウェイコーポレートエクセレンス賞」を受賞しました。また、ここ数年、水道の水質問題に悩まされている近郊のプリント市に住む従業員の健康に配慮し、自宅の水道蛇口に取り付ける簡易浄水器の提供や、工場内の浄水装置からきれいな水を持ち帰れるような支援活動も行っています。

こうした活動が評価され、2016年度はKautex社様が毎年全世界で1社のみに与える「環境安全衛生グローバルサプライヤー賞」を受賞しました。また、障がい者雇用の実績も評価され「Work Skills Corporationオブザイヤー」を受賞しました。

このような社会的な評価を糧に、今後も生産面や地域と連携した環境保全活動や社会貢献活動に取り組んでいきます。



LED照明



清掃活動



Kautex社様から「環境安全衛生グローバルサプライヤー賞」受賞

DATA	▶ 所在地/アメリカ合衆国ミシガン州ブライトン市	▶ 事業内容/機能部品
	▶ 設立/2000年2月(平成12年)	▶ ISO14001 認証取得/2004年4月
	▶ 資本金/10百万米ドル	▶ ISO/TS16949 認証取得/2015年12月(2017年9月にIATF16949/ISO9001へ移行予定)

### 豊田合成インテリア・マニュファクチャリング株式会社

知恵と工夫で環境保全と効率化を両立。ハードとソフトの両面で環境活動を推進していきます。



自動車用樹脂内外装部品を製造する豊田合成インテリア・マニュファクチャリング(株)は、名古屋市東部に位置する愛知県東郷町に立地。トヨタ自動車の各工場に近く、ほとんどの製品を直接納入しているのが特徴です。

生産面におけるCO<sub>2</sub>排出量と廃棄物の低減を大きな柱とした環境負荷低減活動とともに社会貢献活動にも取り組んでいます。

CO<sub>2</sub>排出量の低減では、生産スペースの有効活用を中心に取り組みました。これは生産増に伴い工程を増やす事が、エネルギー増につながることから1ラインに多品種を流せるように治具を工夫し、汎用ラインにすることで、単位スペース当たりの使用エネルギーを低減しました。また2015年度からは工場の屋根に遮熱塗料を塗ることで、工場内の室温を約2℃下げました。さらに複数のコンプレッサーを負荷状況に応じて最小台数運転をする台数制御にも取り組んだことで、CO<sub>2</sub>排出量を5%低減しました。

廃棄物の低減では、2016年度から金型の管理の厳密化として、専用の保全エリアを設けるとともに、金型ごとに作成したカルテをもとに計画的なメンテナンスを行うことで予防保全が可能となり、突発的な不具合が減少したことで廃棄物量を30%低減しました。さらに、新しい金型を導入する際には、金型製作メーカーと協力し、製造過程が

ら過去の不具合対策の反映状況などの確認を行い精度の高い金型造りにも力を入れています。また、塗装工程における不良原因の1つであるホコリなどの入り込みに着目。試行錯誤をしながら清掃を徹底することで、不良率1%台を実現。廃棄物量を2.4%低減しました。なお、この活動は従業員中心で行われ、お互いの意識を高め合いながら不良低減の方策を練り、実行に移すサイクルによって維持されています。さらに工場内に情報共有ステーションを設け、交代勤務の開始時に不具合などの伝達も行っています。これらの活動は「不良低減が環境保全につながる」という環境意識に支えられています。

今後は、フォークリフトの電動化、変電設備の更新を中心に省エネを推進するとともに工場の緑化を計画的に実行していきます。同時に環境活動の中長期計画の整理や従業員のさらなる環境意識の向上に、バランス良く取り組んでいきます。

地域貢献では、環境保全と社会貢献活動の両面から会社周辺道路の清掃活動を行っています。また、会社近隣の通学路で交通安全のための立哨を行うなど、地域と連携した活動を推進しています。



混合ライン(回転治具採用)



情報共有ステーション



清掃活動

DATA	▶ 所在地/愛知県愛知郡東郷町	▶ 事業内容/自動車関連樹脂製品の製造・加工
	▶ 設立/1961年5月(昭和36年)	▶ ISO14001 認証取得/2002年6月
	▶ 資本金/8,000万円	▶ ISO 9001 認証取得/2004年8月